

ほ っ と
NOT な話

ふれあったデー

～浅田小学校で3世代交流～

3月5日、浅田小学校で校区のお年寄りの方に来ていただき、「3世代ふれあい会」がありました。

午前中はもちつき。前日までに児童がヨモギを持ち寄り、ヨモギもちもつきました。昼はアンもち、キナコもちを食べ、午後は竹トンボ、百人一首、アヤとり、おはじき、お手玉など昔の遊びをお年寄りから習い、楽しんで一日を過ごしました。



◀竹トンボ作成

JLのふれあい体験保育

「疲れました。でも、楽しかった。」

「部活より疲れました。」

「また機会があれば、参加したい。」

疲れきってどっかり腰をおろしたジュニアリーダーたち。でも不思議とにこにこ笑顔。

「おやつ食べずにずっと遊びたい」と園児たち。3月9日の中央保育所でのこと。ジュニアリーダー8人（岡田展昌君他の高校2年生）と園児たちは初めての「ふれあい体験保育」に最初はとまどいながらも、お昼

近くにはすっかりうちつけお互いに保育し合う間柄となっていました。



▶いっしょにおやつ

**三隅町教育委員会
特別表彰「文化賞の部」**



前原梨央さん

第40回山口県音楽創作コンクール歌唱部門において特選に入賞。

（三隅中3年
土手在住）

“目標をもつ”

「推進のつどいでメダリスト講演」



▲奥野史子さん

3月3日、農業者トレーニングセンターにおいて「第7回生涯学習推進のつどい」が開催されました。今回は、生涯スポーツの振興がテーマで、秋吉台少年自然の家、信田所長は、手品、小鳥のものまね、アコーデオンとハー

モニカで演奏などを交え、仲間づくり町づくりを話されました。続いて、シンクロで五輪銅メダリストの奥野史子さんから「ワールドカップへの道ーシンクロを通して見た世界」の講演がありました。小学校卒業の文集でオリピックを目指すこと書いたこと、中学2年で国際大会に出たこと、練習は技を磨く以上に心を磨くことになることを話され、「目標を持つことで、苦しい練習にも耐えられた。感動を与えるような人になりました。」と締めくくられました。

**各学校で
卒業式**



▲三隅中学校卒業式

3月12日三隅中学校を皮切りに3月18日浅田小学校、3月19日明倫小学校、3月21日山口福祉専門学校、3月27日宗頭幼稚園、3月29日中央・野波瀬・豊原保育所の卒業式がありました。各学校の卒業生数は次のとおりです。

（単位：人）

女子	合計
4	6
11	22
1	6
14	28
38	76
11	25
43	96
51	87